



ごあいさつ

盛夏の候 平素のご高配に衷心より深く感謝を申し上げます

内外の政治・経済・金融情勢が大きく揺らぎ、いつにも増して厳しい経営環境が続いておりますが、2018年度は預金の期中平均残高が1.86%増加と堅調に推移した一方、貸出金においては4.53%の減少となりました。

収益につきましては、利鞘の縮小等により大幅減益とはなりましたが、税引き後の当期純利益では3億10百万円を確保することができました。

剰余金処分の結果、地域経済を支える原資と位置付けております配当負担の無い利益剰余金は500億円を超え、自己資本比率も52.89%と高水準を維持することができました。

稚内市を中心とする主営業地区は急速な人口減少に直面してはおりますが、数百億円規模の水揚げと加工・販売に至る六次化で地域経済の基幹産業に成長したオホーツク海のホタテ漁に加えて、着々と計画が進捗している世界最大級の蓄電設備を有する送電網整備事業に数十万kW超の大型風力発電事業、さらには、大型クルーズ船寄航に国内29空港とのFDAチャーター便運航等による観光関連事業の拡大など、将来に向けて新しい分野にも大きな期待が高まっております。

地域社会の持続可能性を高めるため、<地元と共に繁栄します>を掲げる信条の下、地域の皆様と共に役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019年7月1日

理事長 **増田 雅俊**

CONTENTS [主な内容]

P 1	信条・マークコンセプト
P 2	金融仲介機能のベンチマーク
P 4	事業概況
P 8	自己資本
P 11	市場占有率

P 12	不良債権の状況
P 14	健全経営
P 16	総代会機能
P 19	相互意見交流
P 20	地域貢献・トピックス

《資料編》

P 24	第75期事業概況
P 41	自己資本の充実状況
P 54	事業のご案内
P 59	稚内しんきんの概要
P 62	索引